



みどりの風

平成29年4月6日発行
校報 第540号
〔みどりの風 第83号〕
練馬区立関町北小学校

道

校長 大野 泰弘

満開の桜のもと、平成29年度が始まりました。お子様のご入学、ご進級、おめでとうございます。心よりお慶びを申し上げます。

3月には106名の卒業生が大きな夢と希望を胸に抱いて、本校を巣立っていきました。EXILEの楽曲に「道」という卒業式で歌われることの多い曲があります。

『思い出が時間を止めた』 今日の日を忘れるなど 見慣れた景色 二度と並べない 思い出の道
この道で君と出会い 春が僕らを包んでた 愛と優しさ教えてくれたね 泣かないで歩こう
空、今日も青空です 泣き笑ったあの時 あたりまえが未来に変わる 「希望」「夢」「愛」話したい
動くな時間 空に叫ぶ キミを忘れない 優しさに出会えたことで 僕は一人じゃなかった
誰も消せない心のアルバム 笑えるかもね〔以下略〕

卒業生一人一人、「思い出の道」を大切に心に留めながら、それぞれが決めた「未来に続く道」で新たな出会いに心をとくめかせつつ、自らの力や可能性を發揮しながら前進していかれることでしょう。

それから約2週間、今日は笑顔にあふれる1年生110名と2名の転入生を迎えて、全20学級、全校児童561名(4月4日現在)の子どもたちと共に、関町北小学校の「平成29年度の新たな道」の第一歩が記されました。

昨日5日には、新6年生の子どもたちが「最高学年の初仕事」として、各学年の教室移動や入学式の準備等の活動に一所懸命取り組んでいましたが、その姿には学校のリーダーとして努力しようとする熱意がみなぎり、頼もしく感じられました。その獅子奮迅の活動のお蔭で、気持ちよく新年度が始まりました。

さて、先月の「みどりの風」の中で、小学校学習指導要領の改訂について少しふれましたが、いよいよ、その小学校学習指導要領が告示されました。今年度から徐々にその全面実施に向けての取組を始めていくことになります。まさに、これから約10年間の「学校が進むべき道」が示されたことになります。

そして、別紙にもありますように、卒業生同様、各人の道を歩もうと関町北小学校での思い出の道を後にした教職員もいれば、これから子どもたちと共に未来に向かって新たな道を切り拓いていこうとする教職員も配置されました。中には、本校が東京都での新規採用教員、あるいは教職人生のスタートとなる教員が5名おります。フレッシュな風を感じながら、若い教員一人一人がどれだけ子どもたちや保護者、地域の皆様の期待に応えていけることができるか、学校全体でしっかりと支え導き、これまでの学校の教育力をさらに維持・向上できるようにしていきたいと考えています。時間を止めることはできません。一日一日を大切に、真剣に過ごしていきながら、すべての学級の子どもたちがたくさんの「優しさ」に出会い、「希望・夢」を語り合うことができる学級・学年・学校風土を形成していきたいと考えています。

そのために、以下の6つの学校経営の柱をもとに、「教職員が歩むべき道」を示してまいります。学校経営計画や東校舎の課題等の詳細については、4月10日の学校説明会で申し上げることにしておりますので、ご都合がよろしければ、ご参加いただければ有難く存じます。この一年間も、教育目標の「共に生きる」という文言の具現化をめざし、「心を開き、夢を育てる」という理念のもと、本校に通うすべての子どもたちにとって、よりよい教育実践を積み重ね、「魅力・信頼・活力にあふれた関町北小学校」にしていきたいと思いますので、保護者、地域の皆様方の変わりぬご理解、ご支援、ご協力のほどをお願い申し上げます。

< 学校経営の6つの柱 >

- | | |
|------------|-------------------------|
| 開かれた関北 | - 連携を深め、子どもたちの夢を育むために - |
| 共生の関北 | - 豊かな心と絆を育むために - |
| 学びの関北 | - 学び方や学ぶ楽しさを体得するために - |
| 健康安全の関北 | - 心にたくましさや安心感を育むために - |
| 環境の関北 | - 心が潤い、温かさを感じるために - |
| 教師力&組織力の関北 | - 課題を迅速・正確・丁寧に解決するために - |